



「くすりを安全に使うために意識する5つのタイミング」は、世界保健機関（WHO）により提言されたものです。この取り組みにより、患者さんや介護者が使用中のくすりに対して関心を高め、医療従事者とともにより有効で安全にくすりを使用することが期待できます。

